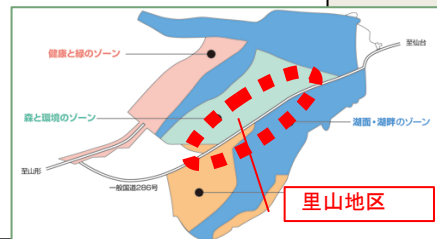


みちのく公園「里山地区」の「志」

みちのく公園「里山地区」は、仙台市の水瓶である釜房湖に面した里山です。ここにはかつて薪を採り炭焼きをしていた雑木林や、100年程前に植えられたスギ林があり、尾根には馬が荷を引いた里道、谷あいにはため池や棚田の跡もみられます。

みちのく公園では、この「里山地区」を、釜房湖という仙台市の水源を涵養するかけがえのない森であると捉え、その健全化のための樹林管理を行うとともに、人と自然とのかかわりが培ってきた里山の自然や文化を保全、継承し、今日に活かすことを目指しています。



11月5日(土) 晴れ 伐採木運搬



●伐採木運搬

太陽の広場で杉を伐採していますが、4mに玉切りして、そのまま置いてありました。今日はそれを森の楽校に運搬しました。

乾燥していない木材はとても重いので、林内作業車に載せるのにも一苦労です。1度に3本運搬するのがやっとですね。何度も往復しました。これらの材は、ログハウスや倉庫に使います。



●ツリーハウス

今日は、温かく爽やかな日だったためか、ツリーハウスに多くのお客様がいらっしゃいましたよ。

紅葉はまだあまり進んでいなくて、ツリーハウス周囲の木の葉は緑色ですね。



11月12日(土) 晴れ 森の観察会

●森の観察会

園路から離れて樹林地の中に入って、秋を楽しみました。実生のカエデ類も紅葉しています。落ち葉の中には、タヌキの貯め糞発見！

青空を背景に、真っ赤な紅葉がきれい！



●ナメコ収穫

ナメコが出ていました。去年より1カ月遅いです。ツリーハウスのお客様も参加して、収穫をしました。初めて天然ナメコに触った子は手触りにびっくり！



●来週のイベント準備

来週は「里山の秋祭り」です。準備のため、これまで制作したテーブルやベンチを運んで設営しました。



11月19日(土)曇り 秋のイベント

年に一度の秋のイベントです。準備万端でしたが、雨になってしまいました。雨もまた楽し!

今年の秋の主演は「焚火」です。火と木を使って、食べ物や工作を楽しみました。



●薪割り：火を起こすためには薪が必要です。手斧で薪割り体験。

●焼き印：切った丸太に、炭火で熱した焼き印を押ししました。

●焼きスギのプレートづくり：杉板を好きな大きさに切って、焚火に入れて表面を十分に焼き、金たわしで煤を削って、さらに磨きます。そして思い思いに絵付けです。

●お花炭づくり：松ぼっくりやドングリを空き缶で焼く飾り炭づくりです。



11月26日(土)晴れ 森の楽校!

秋が深まり、ずいぶんと落葉しました。園路を歩くと落ち葉がカサカサと…

●笹巻き

季節外れですが、夏に採集して洗って冷凍しておいた笹の葉を使って、笹巻きを作りました。もち米は新米です。味付けのためのきな粉は、大豆を石臼で挽いた手作りです。本当にいい香り!



●木の枝のカレンダーづくり

新年の準備を兼ねて、カレンダーづくりをしました。木の枝を輪切りにして、月、日、曜日にします。台は焚きスギ板。

完成しなかったので、次回も続けます。

●お花炭づくり

焚火をしていて、先週のイベントで集めた素材が残っているので、お花炭づくりをしました。

手練れてきたようで、火から下すタイミングがピタシ!



これからの活動予定

■12月・1月の主な活動

12月3日(木)	ボランティア活動 森の観察会(会員・一般)
12月10日(土)	ボランティア活動
12月17日(土)	森の楽校(会員・一般) 餅つき、ミニ門松づくり
12月24日(土)	ボランティア活動
1月7日(土)	ボランティア活動 イベント: ハット汁、コマづくり

- いよいよ師走です。温かい日もありますが、確実に冬が近づいています。
- 薪割りも、まだまだしなくてはなりません。薪材は、南地区で伐採しています。伐採木を活用して、炭焼きもキノコのコマ打ちも予定しています。
- 年内最後の活動は24日。新年の準備をします。
- 年明けは7日から開始。さっそくイベントを開催します。